

11年間の主要財務・非財務データ

日本ペイントホールディングス株式会社および連結子会社
当社は、2016年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しており、2016年12月期は2016年4月1日～12月31日の9ヵ月間を連結対象期間としています。
当社は、2018年12月期の年間決算より国際財務報告基準(IFRS)を適用しており、IFRSに準拠した数値を記載しています。

財務指標

日本基準

	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2016/12	2017/12
会計年度(百万円)									
売上高	216,547	227,378	222,256	233,380	260,578	260,590	535,746	470,161	605,252
売上総利益	70,821	75,104	73,329	82,038	93,640	92,550	223,343	204,875	245,196
営業利益	9,879	15,975	16,323	25,860	33,387	33,751	71,352	72,489	74,957
当社株主に帰属する当期純利益	8,729	14,350	12,312	20,018	32,156	181,477	30,020	34,788	37,123
EBITDA※1	19,716	25,055	24,626	33,093	40,438	40,722	97,885	95,382	104,405
設備投資額	6,743	5,554	3,553	5,107	5,980	5,130	19,034	21,019	24,814
減価償却費	9,836	9,079	8,302	7,233	7,051	6,970	26,533	22,892	29,447
研究開発費	7,711	7,032	6,573	6,018	5,915	5,987	15,177	12,037	14,814
キャッシュ・フロー(百万円)									
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,491	20,345	22,483	31,848	26,920	34,419	63,101	77,916	79,265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,627	△8,487	△3,713	△6,918	△7,173	△86,966	△5,308	△42,697	△100,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,449	△11,578	△11,942	△18,744	△21,034	85,298	△24,699	△8,583	△11,434
フリー・キャッシュ・フロー	9,863	11,858	18,769	24,929	19,746	△52,547	57,793	35,218	△21,414
会計年度末(百万円)									
資産合計	269,888	265,905	274,105	287,992	324,028	810,727	791,459	827,996	920,591
負債合計	140,889	129,295	128,723	115,967	116,312	220,804	223,710	242,238	291,182
当社株主資本	127,467	139,603	149,784	166,881	188,782	465,513	474,989	496,944	521,040
純資産合計	128,998	136,610	145,382	172,024	207,715	589,923	567,748	585,757	629,408
ネット・デット※2	29,940	21,133	4,898	△18,582	△30,844	△105,959	△102,442	△140,895	△72,866
1株当たり情報(円)									
1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(EPS)※3	32.95	54.18	46.51	75.62	122.47	650.04	93.61	108.48	115.76
1株当たり純資産(BPS)	454.38	481.41	514.45	609.20	746.25	1,496.16	1,464.06	1,475.93	1,572.60
1株当たり年間配当金	6.00	8.00	9.00	14.00	20.00	22.00	35.00	40.00	42.00
財務指標									
売上高営業利益率(%)	4.6	7.0	7.3	11.1	12.8	13.0	13.3	15.4	12.4
EBITDAマージン(%)	9.1	11.0	11.1	14.2	15.5	15.6	18.3	20.3	17.2
自己資本利益率(ROE)(%)	7.6	11.6	9.3	13.5	18.1	53.8	6.3	7.4	7.6
総資産利益率(ROA)(%)	3.4	5.4	4.6	7.1	10.5	32.0	3.8	4.3	4.3
投下資本利益率(ROIC)(%)※4	5.2	8.3	6.9	11.3	15.2	9.5	10.3	11.7	11.5
D/Eレシオ(倍)	0.5	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
ネットD/Eレシオ(倍)	0.3	0.2	0.0	△0.1	△0.2	△0.2	△0.2	△0.3	△0.1
IFRS配当性向(%)※5	—	—	—	—	—	—	27.8	29.1	27.6
株主総利回り(TSR)(%)	—	—	—	—	—	—	57.5	74.1	83.7
株価収益率(PER)(倍)	18.6	10.3	13.5	12.4	12.8	6.8	26.7	29.4	30.8
株価純資産倍率(PBR)(倍)※6	1.3	1.2	1.2	1.5	2.1	2.9	1.7	2.2	2.3
ネット・デット/EBITDA	1.5	0.8	0.2	△0.6	△0.8	△2.6	△1.1	△1.5	△0.7

※1 EBITDA:営業利益+減価償却費及び償却費+減損損失
※2 ネット・デット:有利子負債(社債及び借入金(流動・非流動))+その他の金融負債(流動・非流動))ー手元流動性(現金及び現金同等物+その他の金融資産(流動))
※3 1株当たり当社株主に帰属する当期純利益および1株当たり株主資本は、発行済株式総数から自己株式数を控除して計算

非財務指標

	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2016/12	2017/12
ガバナンス(G)									
取締役人数(人)※7	7	8	8	8	10	8	6	7	7
社外取締役比率(%)※7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	16.7	28.6	28.6
社会(S)									
連結従業員数(人)	5,792	5,728	5,762	5,888	5,755	15,780	16,498	16,872	20,257
全従業員に占める海外従業員比率(%)	40.9	43.6	45.5	47.8	48.2	81.7	82.2	82.2	85.1
女性管理職比率(国内主要子会社)(%)※8	—	—	—	—	—	—	1.6	2.5	3.3
死亡災害件数(グローバル)(件)	—	—	—	—	—	—	0	0	1
環境(E)									
CO ₂ 排出量(スコープ1+スコープ2)(t-CO ₂)※9	—	—	—	—	—	—	42,023	27,860	35,893
汎用(建築用)塗料事業における水性塗料の出荷割合(グローバル)(%)※10	—	—	—	—	—	—	79.2	80.1	82.3

※7 当期中に開催された定時株主総会終了後に就任した取締役数
※8 日本ペイント(NPTU)、日本ペイント・オートモーティブコーティングス(NPAC)、日本ペイント・インダストリアルコーティングス(NPIU)、日本ペイント・サーフケミカルズ(NPSU)、日本ペイントマリン(NPMC)の5社が対象

➡詳細は、P.123-126「2020年度経営成績の分析」を参照

IFRS

	2018/12	2019/12	2020/12
会計年度(百万円)			
売上収益	627,670	692,009	781,146
売上総利益	242,164	275,649	323,460
営業利益	86,542	78,060	86,933
親会社の所有者に帰属する当期利益	45,351	36,717	44,648
EBITDA※1	104,965	115,145	116,727
設備投資額	22,453	35,263	38,904
減価償却費	18,390	25,769	29,521
研究開発費	16,997	17,416	18,411
キャッシュ・フロー(百万円)			
営業活動によるキャッシュ・フロー	61,533	92,076	88,561
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,439	△352,769	△36,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,228	254,018	60,869
フリー・キャッシュ・フロー	24,093	△260,693	52,192
会計年度末(百万円)			
資産合計	953,988	1,478,646	1,615,384
負債合計	306,370	790,667	915,578
親会社の所有者に帰属する持分	520,047	552,922	568,398
資本合計	647,618	687,979	699,805
ネット・デット※2	△89,335	310,890	309,162
1株当たり情報(円)			
1株当たり親会社の所有者に帰属する当期純利益(EPS)※3	141.41	114.48	139.17
1株当たり純資産(BPS)	1,621.54	1,723.75	1,771.49
1株当たり年間配当金	45.00	45.00	45.00
財務指標			
売上収益営業利益率(%)	13.8	11.3	11.1
EBITDAマージン(%)	16.7	16.6	14.9
自己資本利益率(ROE)(%)	8.8	6.8	8.0
総資産利益率(ROA)(%)	4.8	3.0	2.9
投下資本利益率(ROIC)(%)※4	11.5	7.1	6.7
D/Eレシオ(倍)	0.2	0.9	1.1
ネットD/Eレシオ(倍)	△0.2	0.6	0.5
IFRS配当性向(%)※5	31.8	39.3	32.3
株主総利回り(TSR)(%)	89.1	132.9	263.2
株価収益率(PER)(倍)	26.6	49.3	81.4
株価純資産倍率(PBR)(倍)※6	2.3	3.3	6.4
ネット・デット/EBITDA	△0.9	2.7	2.7

※4 ROIC(日本基準): 税引後営業利益÷(ネット・デット+純資産合計)
ROIC(IFRS): 税引後営業利益÷(ネット・デット+資本合計)
※5 2015-2017年度の配当性向は、日本基準数値にのれん償却額を調整し、算定
※6 PBR: 株価÷1株当たり純資産(BPS)

	2018/12	2019/12	2020/12
ガバナンス(G)			
取締役人数(人)※7	10	11	9
社外取締役比率(%)※7	50.0	45.5	66.7
社会(S)			
連結従業員数(人)	20,402	25,970	27,318
全従業員に占める海外従業員比率(%)	84.2	87.0	87.2
女性管理職比率(国内主要子会社)(%)※8	4.1	4.3	4.9
死亡災害件数(グローバル)(件)	0	0	0
環境(E)			
CO ₂ 排出量(スコープ1+スコープ2)(t-CO ₂)※9	36,430	45,714	42,374
汎用(建築用)塗料事業における水性塗料の出荷割合(グローバル)(%)※10	83.8	86.7	87.5

※9 2017年度以前は、日本ペイントホールディングス(NPHD)、日本ペイント(NPTU)、日本ペイント・オートモーティブコーティングス(NPAC)、日本ペイント・インダストリアルコーティングス(NPIU)、日本ペイント・サーフケミカルズ(NPSU)、日本ペイントマリン(NPMC)の6社が対象。2018年度以降は、日本ペイントマテリアルズ(NPMJ)を加えた7社が対象
※10 水性塗料出荷量(万トン)÷総出荷量(万トン)で計算。日本ペイント(NPTU)、NIPSEA(ともに2016年度～)、Dunn-Edwards(2017年度～)、DuluxGroup(2019年度～)の4社が対象

11年間のセグメント別データ

日本ペイントホールディングス株式会社および連結子会社
当社は、2016年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しており、2016年12月期は2016年4月1日～12月31日の9ヵ月間を連結対象期間としています。
当社は、2018年12月期の年間決算より国際財務報告基準(IFRS)を適用しており、IFRSに準拠した数値を記載しています。

地域別	日本基準								
	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2016/12	2017/12
日本									
売上高(億円)	1,727	1,737	1,723	1,745	1,875	1,872	1,743	1,279	1,759
営業利益(億円) ^{※1}	94	132	153	224	270	264	292	243	306
従業員数(人)	—	—	3,139	3,074	2,983	2,886	2,935	3,005	3,013
アジア									
売上高(億円)	283	351	324	371	457	439	3,174	2,975	3,470
営業利益(億円)	23	31	14	24	43	45	377	433	408
従業員数(人)	—	—	2,057	2,173	2,214	12,282	12,617	12,793	14,449
NIPSEA 中国									
売上高(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
NIPSEA 中国以外									
売上高(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
オセアニア									
売上高(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
営業利益(億円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
従業員数(人)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
米州									
売上高(億円)	133	160	151	191	236	258	332	322	682
営業利益(億円)	△16	△2	△3	9	20	27	52	51	32
従業員数(人)	—	—	510	585	502	525	536	627	2,407
その他									
売上高(億円)	22	26	25	27	38	37	109	126	141
営業利益(億円)	△2	△1	△0	△1	1	1	△9	△4	2
従業員数(人)	—	—	56	56	56	87	410	447	388

※1 日本セグメントの営業利益は、海外グループ会社からの受取配当金を控除

事業別

	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2016/12	2017/12
売上高(億円)									
自動車用事業	—	747	724	813	925	934	1,388	1,290	1,484
汎用(建築・重防食)事業	—	417	398	438	501	458	2,534	2,262	3,088
工業用事業	—	409	421	436	476	464	683	584	730
ファインケミカル事業	—	133	134	130	146	155	174	156	189
その他(船舶・自動車補修等)事業	—	567	545	517	558	595	580	409	560

➡詳細は、P.125-126「2020年度経営成績の分析(セグメント別業績)」を参照

IFRS			
	2018/12	2019/12	2020/12
日本			
売上収益(億円)	1,828	1,826	1,596
営業利益(億円) ^{※1}	296	234	72
従業員数(人)	3,223	3,373	3,510
アジア			
売上収益(億円)	3,557	3,592	3,566
営業利益(億円)	524	508	550
従業員数(人)	14,287	14,303	15,354
NIPSEA 中国			
売上収益(億円)	2,517	2,575	2,681
営業利益(億円)	384	401	439
NIPSEA 中国以外			
売上収益(億円)	1,041	1,017	885
営業利益(億円)	140	107	111
オセアニア			
売上収益(億円)	—	476	1,483
営業利益(億円)	—	59	161
従業員数(人)	—	3,735	3,826
米州			
売上収益(億円)	752	746	701
営業利益(億円)	50	50	45
従業員数(人)	2,492	2,640	2,581
その他			
売上収益(億円)	139	280	466
営業利益(億円)	△5	△70	42
従業員数(人)	400	1,919	2,047

	2018/12	2019/12	2020/12
売上収益(億円)			
塗料・コーティング事業	6,277	6,665	7,045
自動車用事業	1,602	1,496	1,229
汎用(建築・重防食)事業	3,225	3,707	4,409
工業用事業	688	702	692
ファインケミカル事業	194	189	170
その他(船舶・自動車補修等)事業	568	570	545
塗料周辺事業	—	255	767

2020年度の経営成績に関する詳細な分析をご説明します。

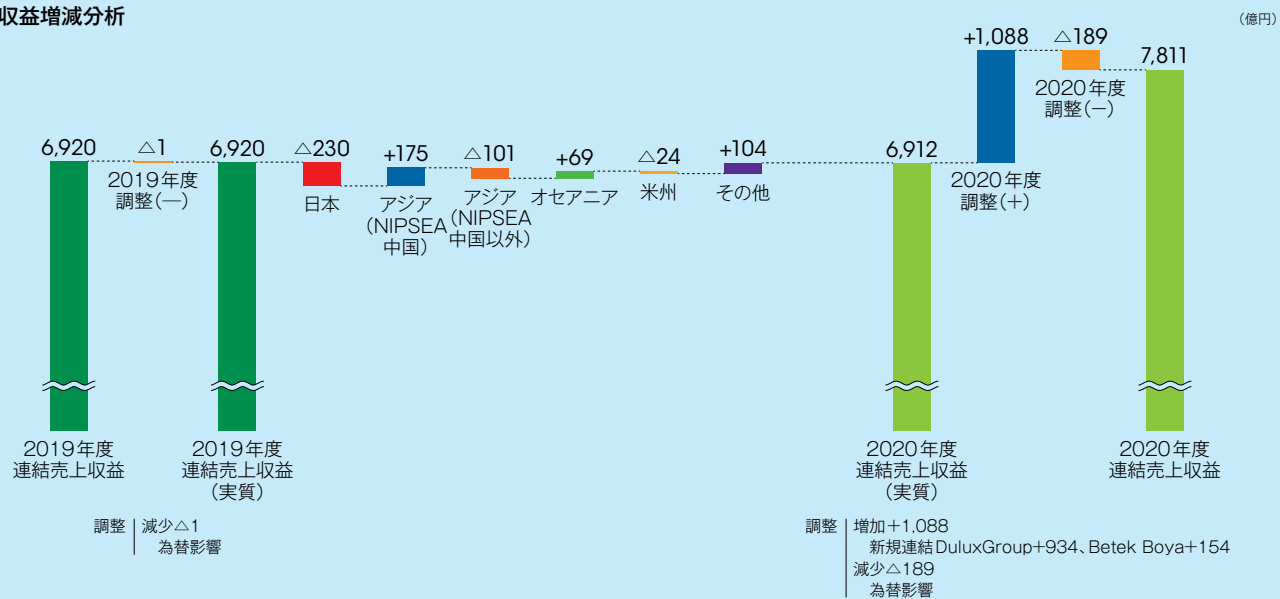
連結業績の概況

当社グループの2020年度の業績は、新型コロナウイルス感染症が各事業へ影響したものの、豪州塗料メーカー DuluxGroup およびトルコ塗料メーカー Betek Boya の子会社化に加え、中国経済の回復に伴い主力事業である中国の

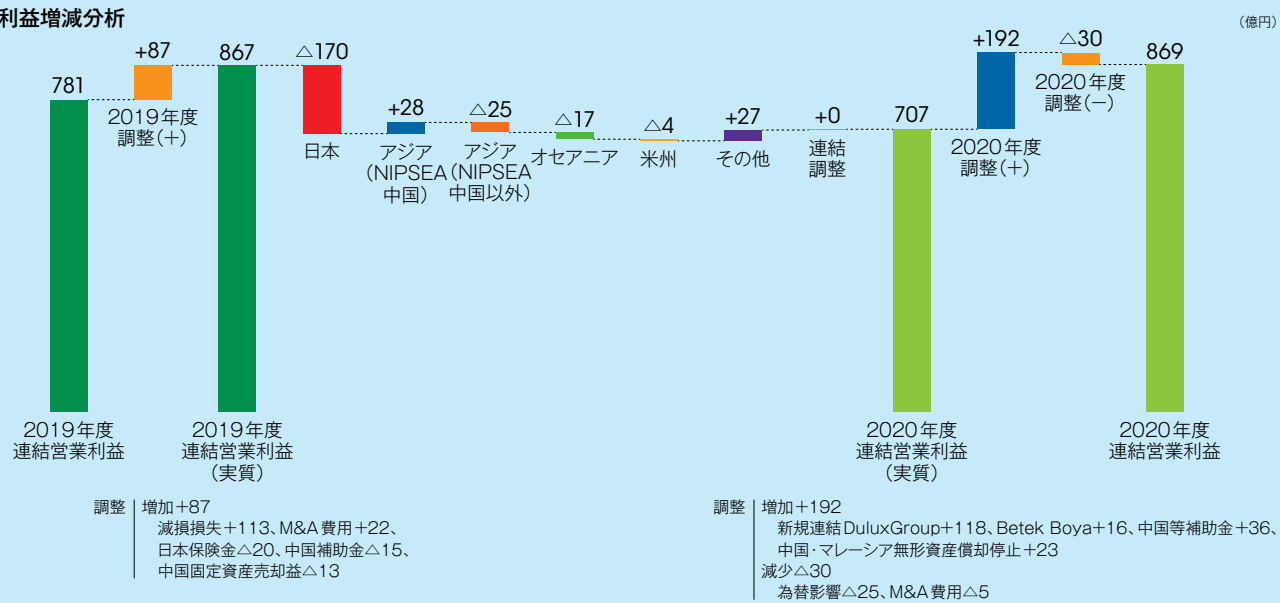
汎用塗料が好調に推移したことにより、連結売上収益は7,811億46百万円(前期比12.9%増)となりました。連結営業利益は、前期の保険金収入の反動があった一方、増収効果や原材料調達価格の低減が奏功し、869億33百万円(前期比

11.4%増)となりました。連結税引前利益は887億15百万円(前期比11.6%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は446億48百万円(前期比21.6%増)となりました。

売上収益増減分析



営業利益増減分析



資産、負債および資本の状況

2020年度末の総資産は2019年度末と比較して1,367億37百万円増加し、1兆6,153億84百万円となりました。

流動資産については、2019年度末と比較して1,362億80百万円増加しています。主な要因は、アジア合併事業の100%化ならびにインドネシア事業買収の資金調達に伴う現金及び現金同等物が増加したことなどによるものです。

また、非流動資産については、2019年度末と比較して4億57百万円増加しています。主な要因は、その他の金融資産が減少した一方で、有形固定資産が増加したことなどによるものです。

負債については、2019年度末と比較して1,249億11百万円増加し、9,155億78百万円となりました。主な要因は、社債及び借入金が増加したことなどによるものです。

資本については、2019年度末と比較して118億26百万円増加し、6,998億5百万円となりました。主な要因は、為替換算調整勘定が減少した一方で、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上により利益剰余金が増加したことなどによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は2019年度末の37.4%から35.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況

キャッシュ・フローの状況

2020年度は営業活動により885億61百万円の収入、投資活動により363億68百万円の支出、財務活動により608億69百万円の収入があり、結果として現金及び現金同等物(以下「資金」という)は2,321億34百万円となり、2019年度末と比較して1,088億33百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による収入は、885億61百万円(前期比35億14百万円減)となりました。主な要因は、税引前利益に減価償却費及び償却費等の非資金支出費用等を加味したキャッシュ・フロー収入(運転資本の増減を除く)が1,312億49百万円あった一方で、運転資本の増加による資金の減少160億5百万円、法人所得税の支払額が266億82百万円あったことなどによるものです。

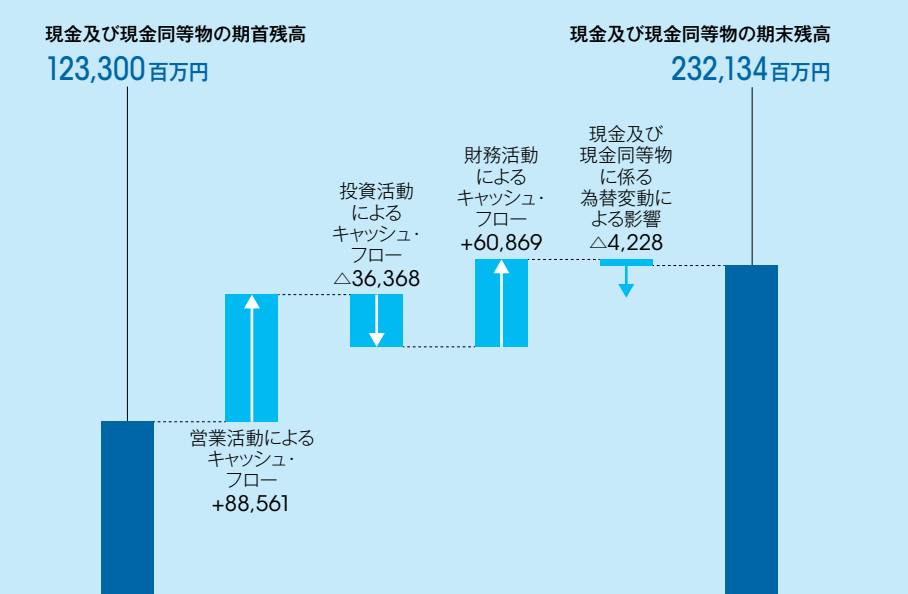
投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による支出は、363億68百万円(前期比3,164億円減)となりました。主な要因は、定期預金の減少による69億42百万円の収入があった一方で、有形固定資産の取得による252億14百万円の支出、有価証券の増加による62億84百万円の支出、事業譲受による36億41百万円の支出があったことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による収入は、608億69百万円(前期比1,931億49百万円減)となりました。主な要因は、借入金の増加による958億61百万円の収入があった一方で、配当金の支払いによる272億49百万円の支出、リース負債の返済による74億5百万円の支出があったことなどによるものです。

キャッシュ・フロー分析



資本の財源および資金の流動性

当社グループは営業活動から得た収益が事業活動の財源ともなっており、設備投資や研究開発投資、運転資本充当や配当の支払い、借入金の返済に利用しています。また、持続的な成長の実現に向けた戦略投資に必要な資金需要に対しては、今後の収益見通し、全体的な資金需要、返済能力を考慮して財務規律を維持し外部より資金調達を実施します。2020年度においては、アジア合併事業100%化ならびにインドネシア事業の買収に関して1,000億円の外部借入を行っており、2020年度末の社債及び借入金残高は当社が4,817億31百万円、連結子会社が540億28百万円となっています。また、2020年度末の運転資本は1,645億24百万円となっています。

2020年度の現預金残高は2,321億34百万円となっており、当社の現預金保有残高は1,646億53百万円、国内子会社、海外子会社の現預金保有残高は

それぞれ29億79百万円、645億円となっています。国内子会社の現預金はCMS(キャッシュマネジメントシステム)によって当社が集中管理しています。海外子会社の保有する現預金は、主として現地での拡大再生産のために利用することを目的として保有しており、余剰資金が発生した場合に通常配当とは別に特別配当として資金を回収しています。

現時点で当社グループの事業活動を円滑に維持していく上で十分な手許資金を有しており、将来の資金需要に対しても不足が生じる懸念は少ないと判断しています。

セグメント別業績

セグメントの状況は次の通りです。

日本

自動車用塗料については、新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車生産台数が前期を下回ったことで、売上収益は前期を下回りました。工業用塗料の売上収益については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う生産減の継続や新設住宅着工戸数など市況の低迷により、前期を下回りました。汎用塗料の売上収益については、新型コロナウイルス感染症の影響により前期を下回りました。

これらにより、当地域セグメントの連結売上収益は1,596億25百万円(前期比12.6%減)となりました。また、連結営業利益は332億51百万円(前期比10.1%減)となりました。連結営業利益には海外グループ会社からの受取配当金260億79百万円(前期は135億85百万円)が含まれています。なお、この受取配当金は内部

取引であるため、セグメント間取引消去その他の調整額として全額消去されます。

アジア

自動車用塗料の売上収益については、タイにおいて新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車生産台数など市況が低調に推移したことにより、前期を下回りました。一方、アジアの主力事業である汎用塗料の売上収益は、中国において新築住宅等建設および既存住宅向け内装需要の力強い回復により、上半期までの新型コロナウイルス感染症の影響を補い前期を上回りました。

これらにより、当地域セグメントの連結売上収益は3,566億9百万円(前期比0.7%減)、連結営業利益は549億57百万円(前期比8.2%増)となりました。

オセアニア

2019年9月からのDuluxGroupの損

益を当社グループの連結業績に反映しています。汎用塗料事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う既存住宅の塗り替え需要が継続し好調に推移しました。塗料周辺事業についても、同住宅リノベーション需要の影響により、堅調に推移しました。

これらにより、当地域セグメントの連結売上収益は1,482億90百万円(前期比211.7%増)、連結営業利益は161億18百万円(前期比175.0%増)となりました。

米州

自動車用塗料の売上収益については、中核地域である米国において、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い自動車生産台数が減少したことにより、前期を下回りました。汎用塗料の売上収益については、旺盛な住宅需要や好天により、前期を上回りました。

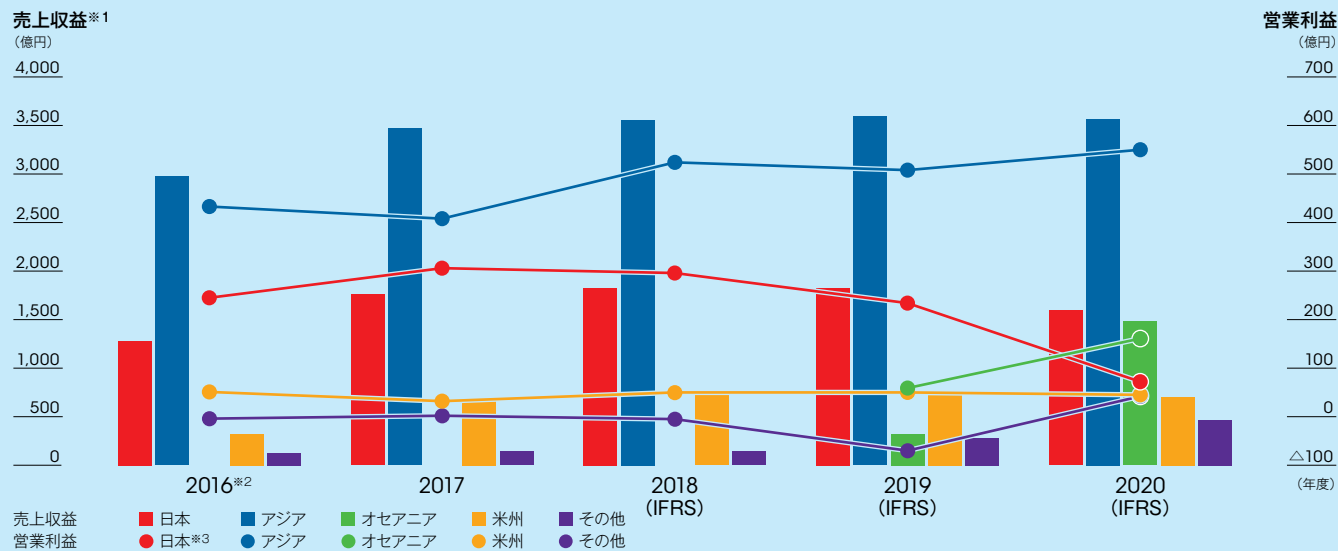
これらにより、当地域セグメントの連結売上収益は700億68百万円(前期比6.1%減)、連結営業利益は45億7百万円(前期比10.0%減)となりました。

その他

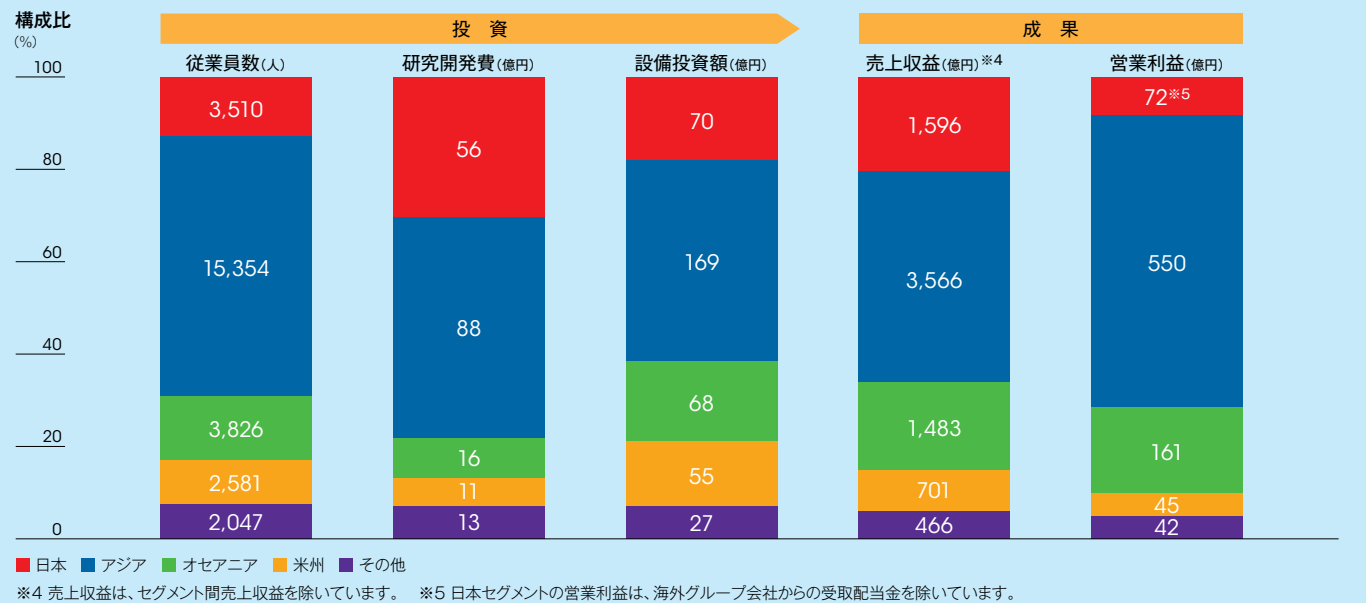
2019年7月からのBetek Boyaの損益を当社グループの連結業績に反映しています。自動車用塗料の売上収益については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い域内の自動車生産台数が大幅に減少したことにより、前期を下回りました。一方、汎用塗料および塗料周辺事業の売上収益は、トルコの住宅着工および中古住宅販売の伸びを受け、前期を上回りました。

これらにより、当地域セグメントの連結売上収益は465億52百万円(前期比66.2%増)、連結営業利益は42億9百万円(前期は69億72百万円の営業損失)となりました。

セグメント別売上収益・営業利益の推移



セグメント別投資対成果



主要ブランド一覧

主要ブランド一覧

※ 当社ウェブサイトの「ブランド一覧」も併せて参照ください。
https://www.nipponpaint-holdings.com/company/brand/



日本ペイント
(日本)

塗料

日本ペイント

PROTECTON

Dunn-Edwards

NIPSEA

塗料

NIPPON PAINT

NIPSEA CHEMICAL

立邦

CRF

OPEL

塗料

SUPE

臻補材

雅士利漆

Acratex

BK&NP

塗料周辺

SELLEYS

V-tech

Betek Boya

塗料

BETEK

NIPPON PAINT

TEMPO

FILLI BOYA

FAWORI

ETICS (断熱材)

FAWORI

DALMACYALI

DuluxGroup

塗料

DULUX

SAF (密封剤、接着剤、充填剤) & CC (建設化学品)

SELLEYS

PARCHEM

その他のリフォーム

YATES

B&D GROUP

LINCOLN SENTRY

塗料

DGL INTERNATIONAL

CRAIG & ROSE

MAISON DECO

企業・株式・格付情報

(2020年12月31日現在)

企業情報

商号	日本ペイントホールディングス株式会社	創業	1881年3月14日
本社	東京本社 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-7-2 ミュージアムタワー京橋 14階 TEL:03-6433-0711 大阪本社 〒531-8511 大阪市北区大淀北2-1-2 TEL:06-6458-1111	資本金	6,714億3千2百万円(2021年1月25日現在)
		従業員数	連結:27,318人
		事業年度	1月1日から12月31日

株式情報 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数 5,000,000,000株

発行済株式総数 2,370,512,215株

株主数 12,588名

所有者別分布状況(株式数比率)

● 外国法人等 71.66%

● 金融機関 20.58%

● 個人・その他 3.82%

● その他の法人 3.40%

● 金融商品取引業者 0.54%

合計
2,370,512,215
株

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
NIPSEA INTERNATIONAL LIMITED	1,293,030	55.06
FRASER (HK) LIMITED	85,000	3.61
CLEARSTREAM BANKING S. A.	83,509	3.55
HSBC BANK PLC A/C CLIENTS 3	75,544	3.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	65,012	2.76
日本生命保険相互会社	54,085	2.30
住友生命保険相互会社	53,750	2.28
株式会社三井住友銀行	49,998	2.12
株式会社三菱UFJ銀行	35,667	1.51
三井住友信託銀行株式会社	35,265	1.50

※1 持株比率は自己株式22,342,327株を除いて算出しています。
※2 NIPSEA INTERNATIONAL LIMITEDは、当社取締役コー・ハップジン氏がManaging Directorを務めるWUTHELM HOLDINGS LTD.の100%子会社です。
※3 FRASER(HK)LIMITEDは当社取締役コー・ハップジン氏が議決権の過半数を自己の計算において所有している会社(W BVI HOLDINGS LIMITED)の子会社であり、関連当事者に該当します。
※4 当社は2021年1月25日付で、NIPSEA INTERNATIONAL LIMITEDならびにFRASER (HK) LIMITEDを引受先とする第三者割当増資を実施し、新たに当社株式148,700,000株を発行し、発行済株式総数は474,102,443株となりました。
※5 当社は2021年2月10日の取締役会決議に基づき、同年3月31日を基準日、4月1日を効力発生日として、基準日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式数を1株につき5株の割合をもって分割しました。これにより、上記第三者割当増資後の発行済株式総数は2,370,512,215株となりました。なお、本株式分割に伴い、会社法第184条第2項の定めに基づき、4月1日付をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を10億株から50億株に変更しました。

格付情報

格付機関名	格付	格付の方向性
格付投資情報センター(R&I)	A	安定的

株価情報

株価 (円)

出来高 (株)

株価・出来高推移

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
12月末株価(円)	107	148	350	704	592	637	713	752	1,128	2,266
年間最高値(円)	137	148	353	764	972	745	904	1,046	1,270	2,796
年間最安値(円)	89	107	150	260	407	402	619	668	687	906
年間出来高(株)	791,875,000	865,780,000	1,569,575,000	1,430,850,000	1,094,497,000	1,066,649,000	774,400,000	701,485,000	493,972,000	604,362,500

※ 2021年4月1日付で5:1の株式分割を実施したため、2009年1月に行われたものと仮定し、株価・出来高を算出しています。

127 Nippon Paint Holdings Integrated Report 2021

Nippon Paint Holdings Integrated Report 2021 128